

第4回 部会検討結果報告書（生活・環境部会）

記録者	安藤 英幸	場所	市役所北庁舎第1・2・3会議室		
開催日時・場所	平成28年9月10日(土) 午前10時00分 ~ 12時00分				
出席者 (10名)	石橋 直美	金子 崇裕	金子 弘	高野 茂久	
	萩原 奈美	横山 龍男	安藤 英幸	小林 亮介	
	田口 彩子	宮坂 啓介			
傍聴者	0名				

基本施策名	自然・生態系の保護と回復
-------	--------------

今後（後期期間で）予想される新たなニーズ・課題（ウ）について

- ・浅間山公園等の障害者へのバリアフリー対応。
- ・様々な調査を行ってその結果が出ているが、その結果をもって市がどのようなまちづくりを行っていきたいのかという目標が見えていない。調査結果を反映させた具体的で長期的な目指すべき姿を示す必要がある。
- ・市職員の担当者が異動で頻繁に変わるため、専門的知識を持ったエキスパートがいない。そのため、国や都で行っている補助事業を活用しきれていないことがある。
- ・保全活動に対する参加意識は高いので、専門家に具体的な活動パターンを複数用意してもらうことで実際に参加しやすい状況をつくる。

後期基本計画策定に向けた見直しの論点（H30～33年度）（エ）について

- ・周知されていないことが多い。
- ・府中の自然を知るツアーの開催をもっとしてほしい。
- ・公園のあり方など地域に合ったものに見直す。
- ・農工大や市民団体などの調査研究について発表する場を増やす。また、調査研究の結果を活用し、地域の特色を活かした自然環境づくりを行う。
- ・生命力の強い外来種についての対策を講じていく。
- ・小中学校の授業でPRをしていく。
- ・街路樹（種類の選定など）に市民の意見が反映できる仕組みづくり。
- ・次世代の育成。
- ・参加意欲のある人に参加してもらう場の提供。

協働の実践に向けて（オ）について

- ・専門家から環境保全活動への参加プランを複数出してもらい、市民が参加しやすい状況をつくる。
- ・小中学校だけではなく、高校や大学、ボランティア活動までを含めた幅広い支援体制をつくる。
- ・市内大企業の環境部門と協力・連携。
- ・大学・企業と連携して自然環境を学ぶ取組みを進める。
- ・各地域の要望を聞いて環境整備に活かす。

第4回 部会検討結果報告書（生活・環境部会）

記録者	安藤 英幸	場所	市役所北庁舎第1・2・3会議室		
開催日時・場所	平成28年9月10日(土) 午前10時00分 ~ 12時00分				
出席者 (10名)	石橋 直美	金子 崇裕	金子 弘	高野 茂久	
	萩原 奈美	横山 龍男	安藤 英幸	小林 亮介	
	田口 彩子	宮坂 啓介			
傍聴者	0名				

基本施策名	緑の整備
-------	------

今後（後期期間で）予想される新たなニーズ・課題（ウ）について

- ・市内にあるスポットパークのうち、管理が難しいところは民間への払い下げも検討していく必要がある。

後期基本計画策定に向けた見直しの論点（H30～33年度）（エ）について

- ・有料の公園があってもよいのではないか。
- ・地域に合った公園づくり、上からの指導・指示だけでなく木の種類など自由に意見の出せる公園づくり。
- ・誰のための何のための公園なのか具体的に示す。
- ・大きな木の処分や手入れの方法を明確にする。
- ・インフラ管理ボランティア制度や自治会が管理に入っている場合は良いが、どこが管理しているかわからない（どこも管理していない）公園内の雑草が伸び放題になっているところがある。年に数回は業者が入っているだろうが、追いついていないため、誰が管理するのかを徹底する。
- ・公園の数は足りていると思うので、数の現状維持よりも利用環境の整備を重視してほしい。
- ・公園などの整備には平和島競艇場の売り上げが充てられているが、競艇＝ギャンブルというイメージで悪い印象が強いので、平和島事業が環境などに寄与していることへのPRをすべき。
- ・農地も緑であることPRし、農地による緑の創出とともに農家のモチベーションアップをする。
- ・インフラ管理ボランティア制度の月2回活動というしぼりが負担になることがある。

協働の実践に向けて（オ）について

- ・インフラ管理ボランティア制度の強化、ボランティアポイント制導入の検討。
- ・生垣の手入れ方法についての講習会の実施。
- ・企業協賛による公園利用。
- ・NPO、運動グループなどで公園を利用する。
- ・長期利用・保全のための公園を使用したイベントの開催。
- ・近隣住民の意見を取り入れた公園づくりと良好な関係作り。
- ・公園の維持管理に小学生も協力してもらおう。